

全国医師ユニオン 御中

2012年12月12日 日本共産党

担当：政策委員会（大槻）

03-3403-6111（代表）

医療再生と勤務医の過重労働に関する公開質問

への回答送付

貴団体からご依頼いただいた表記のアンケートについて、回答を送付致します。ご査収ください。

送信は、本紙含めて計 2枚

以上

## 全国医師ユニオン

### 「医療再生と勤務医の過重労働に関する公開質問状」への回答

#### 1、国民皆保険制度を維持する政策を持っているか？

日本共産党は、すべての国民に必要な医療を公的に保障する、国民皆保険の制度と理念を守り抜くことを一貫して主張しています。今回の総選挙政策で、混合診療の全面解禁や医療分野への株式会社参入など、国民皆保険の実質的解体に道を開く、TPP（環太平洋連携協定）参加に断固反対する立場を打ちだしました。保険証取り上げの中止、窓口負担の軽減、保険医療の拡充など、国民が安心して医療を受けられる制度をめざします。

#### 2、医療費について

国民の長寿化や医療技術の進歩による医療費の増大は、本来、おそれるべきことではありません。「医療費削減」の名で患者・国民に負担増を押しつけ、医療従事者には過重労働や経営難をしいる路線を転換し、診療報酬の抜本的増額や地域医療に対する公的支援強化を図ります。同時に、不必要な医療費膨張をなくすため、高薬価や高額医療機器の実態にメスを入れます。予防・公衆衛生・福祉の充実に本腰を入れ、国民の健康づくりを推進します。窓口負担の軽減で、病気の早期発見・早期治療を促進することも重要と考えます。

#### 3、勤務医の過重労働について

医師数の抜本的な増員とともに、看護師・スタッフの増員、代替要員・ローテーションの確保、家庭生活との両立支援、研修や学会参加の保障などを、診療報酬増額や公的支援によって推進し、労働基準法に準拠した働き方ができる条件を整えていきます。

#### 4、医師の増員、スタッフの増員

他の先進国並みの医師数を早期に達成するため、医学部定員をすみやかに1.5倍化し、教育体制の充実、臨床研修病院への支援強化などをすすめます。看護師・病棟薬剤師・ケースワーカーなどの増員は、医療の充実のためにも、勤務医の過重労働の軽減のためにも重要です。深刻な看護師不足の解消にむけ、国の「看護職員需給見通し」を見直し、抜本的な養成増をすすめます。診療報酬の増額や公的支援の強化により、すべての医療従事者の勤務条件の改善、社会的役割にふさわしい賃金の保障を図ります。

#### 5、その他の党の医療政策について

自民・民主・公明などが「一体改革」の名で推進する、消費税増税と社会保障切り捨てとたたかいます。公的医療保障を拡充する財源は、ムダ遣いの一掃、証券優遇税制や大企業優遇税制の是正、所得税の累進課税の強化などで確保します。無法なりストラをやめさせ、大企業に貯めこまれている260兆円の内部留保を、雇用・賃金・中小企業に還元する改革をすすめ、日本経済を内需主導の成長軌道に乗せます。これは、公的医療保険の支え手を増やし、安定した税・保険料財源を確保するうえでも重要です。